



静岡同窓会定時総会 記念講演

講師 久能山東照宮 宮司 落合偉洲 氏

演題 「家康公 洋時計舶来 400 年」

日時 平成 23 年 6 月 10 日 (金)

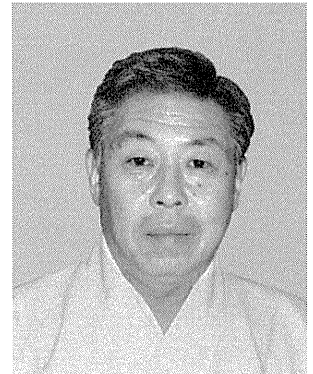
午後 3 時 00 分 受付

午後 3 時 30 分 開演

会場 ホテル センチュリー静岡

4 階 クリスタルルーム

入場無料 但し、懇親会券か入場整理券(下記添付)が必要です。



講師プロフィール

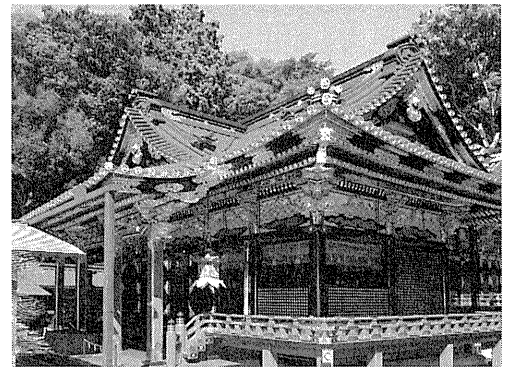
おちあい ひでくに 宮司

昭和 22 年宮崎県に生まれる。神社本庁総務部長を経て、平成 14 年から現職。

久能山東照宮の宮司としての役目を果たすとともに、(社)全国国宝重要文化財所有者連盟理事長、静岡県重要文化財等所有者連絡協議会会長、静岡県文化財保存協会会長、オイスカ静岡県会長などの要職に就き、文化財の保護活動や講演活動にも力を注ぐ。

久能山東照宮は、元和 2 年(1616)4 月に、75 歳の生涯を閉じた家康公の「みまかりし後は、柩を久能山に納めて神に祀り……。」との遺言により、二代將軍徳川秀忠公の命で、中井正清が棟梁となり造営された。

社殿は当時最高の建築技術・芸術が結集された江戸時代初期の代表的権現造で元和 3 年(1617 年)に落成。日光東照宮を始め全国に多数造営された東照宮は、この久能山東照宮が原型とされている。また、棟梁を担当した中井正清は、名古屋城(国指定特別史跡)・仁和寺(国宝)・二条城(国宝、世界文化遺産)など現在にも残る重要な建造物を手がけ、久能山東照宮は、中井正清の晩年の傑作であるという評価から、平成 22 年に国宝に指定された。



国宝の久能山東照宮社殿

静岡同窓会定時総会

日時 平成 23 年 6 月 10 日(金)

定時総会 午後 5 時 30 分 開会 4 階 クリスタルルーム

懇親会 午後 6 時 30 分 開宴 5 階 センチュリールーム

会場 ホテル センチュリー静岡(静岡市駿河区南町)

会費 7,000 円

お問合せ

静岡同窓会事務局(静岡市葵区田町七丁目 90)

TEL 054-221-7030(午前 10 時~午後 3 時)

静岡同窓会定時総会記念講演 入場整理券

講師 久能山東照宮 宮司 落合偉洲 氏

演題 「家康公 洋時計舶来 400 年」

日時 平成 23 年 6 月 10 日(金)

受付 午後 3 時 00 分

開演 午後 3 時 30 分

会場 ホテル センチュリー静岡

4 階 クリスタルルーム

入場無料 受付でこの入場整理券をご提示下さい。